






4 主要事業一覧










(別紙3)

※【新】:新規事業  
 【創】:しあわせ信州創造経費事業  
 【地】:地域振興局長の要望・提案反映事業

農政部

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 信州の農業・農村を支える担い手確保・育成</b>				
1 農業リーダー育成事業費 [090701] 	地域の営農活動や農業生産の中心となる農業リーダー育成を行い、さらに、本県の農業生産を維持するため、売上10億円以上の大規模法人育成を目指す研修事業を新設します。 【新】【創】・「信州農業エグゼクティブMBA研修」の実施 *信州農業エグゼクティブMBA研修受講者数:10人/年(2022年度)			
農村振興課	R4要求	14,225	R3当初	7,380
2 次代の農業を支える担い手支援事業費 [090701] 	新規就農者の確保を一層進めるため、雇用就農からの独立就農を新たに支援するとともに、経営開始時の生活資金や初期投資経費を助成するほか、雇用人材のマッチングを強化し、多様な担い手の育成と人材活用の促進を進めます。 【新】・雇用就農からの独立就農を支援 【拡】【地】・新規就農者の就農準備や経営開始に要する資金を支援 【拡】・外国人や障がい者等多様な人材が農業分野で就労するためのマッチングを支援(農福連携など) *新規就農者数(45歳未満):250人/年(2022年度) *中核的経営体数8,998経営体(2016年度)→10,000経営体(2022年度)			
農村振興課	R4要求	1,020,798	R3当初	939,675
3 農ある暮らし応援事業費 [090701] 	地方回帰の流れの中で、農ある暮らしを実践する者を増加させるため、農ある暮らしアドバイザーによる市民農園の開設支援、栽培セミナー等を実施し、多様な担い手による農地の有効利用を図り農村地域の維持・保全を推進します。 【新】・信州農ある暮らし農園開設を支援 【新】・農ある暮らしの楽しさ豊かさを体感するための野菜栽培セミナーや農業機械講習の実施 *農ある暮らし体験・研修セミナー受講者数:100人/年(2022年度)			
農村振興課	R4要求	8,022	R3当初	8,574
<b>◎ 農業・農村のDX</b>				
4 スマート農業導入推進事業費(一部再掲) [090304][090305][090306] [090401][090406][090603] 	農業の生産性向上・高品質化の実現につながる農業・農村のDXに向けて、AI・IoT等を活用したスマート農業機械の産地タイプに応じた実装支援やスマート農業のできる生産基盤整備等を推進します。さらに、農大研修部においてスマート農業機械体験など学びの機会を提供します。 【新】・産地タイプ(大規模型、中山間地型)に応じたスマート農業の実証と実装を支援 【新】・中山間地域における地下かんがいシステムの導入適地調査の実施 【新】・農大において農業者のスマート農業技術習得を支援 ・担い手農家等へ先端機器の「お試し導入」を実施 ・スマート農村の構築に資するインフラ整備(情報通信環境整備等)に向けた取組を支援(補助公共事業費の内数:再掲) *スマート農業技術の導入:516経営体(2025年度)			
農業技術課 園芸畜産課 農地整備課	R4要求	40,093	R3当初	12,120

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 脱炭素社会の構築に向けた農業分野の貢献</b>				
5 信州・食の“地消地産”推進事業費 [090202]     農産物マーケティング室	食の地消地産につながる農産物のエシカル消費を推進するため、伝統野菜フェアや有機給食等を実施し、地域や環境に配慮した地域内消費の拡大に取り組めます。  <b>【新】</b> ・地域が主体となり、信州の伝統野菜を利用したメニューによるフェアを開催し、地域内消費を拡大 <b>【新】</b> ・生産者と観光・商工団体等の連携による地域内消費拡大の取組を支援 <b>【新】</b> ・学校給食への有機農産物の提供や食育の取組により、環境に配慮した農産物の消費拡大と理解醸成を促進			
*おいしい信州フードSHOPの登録店舗数 1,530店(2020年度)→1,600店(2022年度)				
R4要求		7,231	R3当初 3,678	
6 自然循環型農業定着促進事業費 [090302][090306][090401]      農業技術課 園芸畜産課	営農活動から発生する温室効果ガス排出量を削減するための技術開発等に取り組むとともに、有機農業をはじめとする自然循環機能を活かした「環境にやさしい農業」の取組を加速化します。  <b>【拡】</b> ・化学合成農薬や化学肥料の使用を削減した栽培方法への転換を支援 <b>【新】</b> ・農業分野のプラスチック排出量抑制に向けた生分解性マルチの実証等 <b>【拡】</b> ・未利用有機物(もみ殻、果樹せん定枝)を活用した炭素貯留の推進 <b>【拡】</b> ・有機農業の推進に取り組む市町村やグループ等の活動を支援 <b>【新】</b> ・果樹や小麦の凍霜害対策技術の研究・開発			
*有機農業の取組面積:355ha(2015年度)→535ha(2022年度)				
*地球温暖化対策・緩和技術の開発:4課題				
R4要求		90,267	R3当初 52,380	

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)										
<b>◎ 災害に強い県土づくりと農業基盤整備</b>											
7 農業農村整備補助公共事業費 [090603][090604]     農地整備課	激甚化・頻発化する気象災害などに対応するため、排水機場の改修や防災重点農業用ため池の耐震化などの県土強靱化を重点的に進めるとともに、収益性を高める農業生産基盤整備や、脱炭素社会構築に向けた農業用水を活用する小水力発電施設の整備等を推進します。  <b>【新】</b> ・中小規模水路の小水力発電適地調査の実施 <b>【新】</b> ・流域治水(ため池・水田の活用)に対する取組を支援 ・スマート農村の構築に資するインフラ整備(情報通信環境整備等)に向けた取組を支援  <b>【補助公共】</b> <table border="1" data-bbox="865 642 1441 813"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>4,262,427千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>3,635,892千円</td> </tr> <tr> <td>農村整備</td> <td>2,135,175千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,033,494千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	要求額	生産基盤	4,262,427千円	農地防災	3,635,892千円	農村整備	2,135,175千円	計	10,033,494千円
区 分	要求額										
生産基盤	4,262,427千円										
農地防災	3,635,892千円										
農村整備	2,135,175千円										
計	10,033,494千円										
	R4要求 [債務負担行為額]	10,033,494 [5,378,000]	R3当初	11,726,335							
8 農業農村整備県単独公共事業費 [090603][090604]     農地整備課	土地改良区等が行う小規模な水路の補修・改修に対する補助、緊急的に行う山腹水路の改修、地すべり防止施設の補修等を行います。  <table border="1" data-bbox="865 1084 1441 1225"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>71,477千円</td> </tr> <tr> <td>農地防災</td> <td>218,893千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>290,370千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	要求額	生産基盤	71,477千円	農地防災	218,893千円	計	290,370千円		
区 分	要求額										
生産基盤	71,477千円										
農地防災	218,893千円										
計	290,370千円										
	R4要求	290,370	R3当初 [R3.9月補正等]	290,370 [97,000]							
9 直轄事業負担金     農地整備課	国が進める竜西地区(下伊那地域)における農業水利施設の補修・更新の県負担金を支出するとともに、令和3年度に完了した伊那西部地区(上伊那地域)の土地改良区負担金の一括償還を行います。  <table border="1" data-bbox="865 1491 1441 1561"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>要求額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生産基盤</td> <td>423,000千円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	要求額	生産基盤	423,000千円						
区 分	要求額										
生産基盤	423,000千円										
	R4要求	423,000	R3当初	87,337							

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
<b>◎ 農業競争力の強化</b>					
10 「長寿世界一NAGANOの食」 輸出拡大事業費 [090201]  農産物マーケティング室	県産農産物の輸出先国との商流の維持・拡大を図るとともに、特に海外需要が伸びているコメ等の販路拡大に取り組みます。  ・長野県農産物等輸出事業者協議会の取組を支援 <b>【拡】</b> ・香港及びシンガポールにおけるコメの販売促進活動等の実施	*県産農産物の輸出額: 14億9,120万円(2020年度)→20億円(2022年度)			
	R4要求	9,960	R3当初	9,690	
11 水田農業競争力向上推進 事業費(一部再掲) [090201][090301]  農産物マーケティング室 農業技術課	本県水田農業の体質を強化するため、県産米の高品質化や徹底したコスト削減を推進するとともに、主食用米の適正生産を推進するため、麦・大豆・そば・高収益作物・飼料用米等への転換や、需要のある海外への輸出拡大等の取組を支援します。  ・多様なニーズに応じた品目・品種への転換や品質向上を支援 <b>【拡】</b> ・主食用米の作付の緊急抑制のため、飼料用米への転換を支援 <b>【新】</b> ・輸出用米の産地化を図るため、地域農業再生協議会・生産者・輸出事業者が一体となった輸出拡大の取組に係る経費を支援 <b>【拡】</b> ・香港及びシンガポールにおけるコメの販売促進活動等の実施(再掲)	*水田への高収益作物などの作付面積: 10,594ha(2020年度)→〈算定中12月〉ha(2022年度)			
	R4要求	2,872,909	R3当初	995,421	
12 信州園芸産地生産力強化 事業費 [090401]  園芸畜産課	長野県農業の多様な生産力を強化するため、高品質で付加価値の高い園芸作物等の生産・供給体制の確立を支援します。  ・革新的新技術の普及に対応した生産施設・機械等の導入を支援 ・マーケットニーズに対応した生産に必要な施設・機械の導入を支援 <b>【新】</b> ・温暖化による施設花きの高温対策に係る経費を支援(冷房設備導入等) <b>【拡】</b> ・輸出向け果樹の生産拡大を支援するため、検疫に対応した機器の整備等の支援対象品目を果樹全般に拡充	*果樹戦略品種等の栽培面積: 2,534ha(2020年度)→2,826ha(2022年度)			
	R4要求	1,516,917	R3当初	1,576,040	
13 信州果実で稼ぐ力強化事業 費 [090402]  園芸畜産課	長野県農業の基幹である果樹の強みを伸ばすため、ぶどう「クイーンルージュ®」等高品質果実の産地育成を図ります。  ・県オリジナル品種等の栽培技術、品質の向上を支援 <b>【新】</b> ・クイーンルージュ®栽培管理研修会の実施 <b>【新】</b> ・クイーンルージュ®プロジェクトチームの設置	*果樹戦略品種等の栽培面積: 2,534ha(2020年度)→2,826ha(2022年度)			
	R4要求	2,208	R3当初	2,167	